

平成23年度 シラバス	学年・期間・区分	4年次・前期／後期・B群	
	対象学科・専攻	機械・電気電子・電子制御・情報・土木工学科	
中国語 I (Chinese Language I)	担当教員	陳 佳秀	
	教員室	非常勤講師室	
	E-Mail	magiechenjp@hotmail.com	
教育形態 / 単位の種別 / 単位数	講義 / 学修単位[講義Ⅱ] / 2単位		
週あたりの学習時間と回数	[授業 (100分) + 自学自習 (200分)] × 18回		
[本科目の目標] 第二外国語中国語のコミュニケーション能力に必要な基礎文法知識を習得する。			
[本科目の位置付け] 中国語を習得だけではなく、中国語の学習を通して、中国の社会、文化に興味を持たせ、簡単な日常的コミュニケーション能力を身につけることが目標とする。			
[学習上の留意点] ① 予習、復習は欠かせないこと ② 授業中の聞き、話す、コミュニケーションの対話などが何度も音読すること			
[授業の内容]			
授 業 項 目	時限数	授業項目に対する達成目標	予習の内容
1. 基礎発音練習 I	2	①ピンイン表記の原則 ②母音 ③子音+母音 ④声調 (四声)	各授業内容について、教科書を読み、概要を理解しておくこと。
2. 基礎発音練習 II	2	①有気音と無気音 ②複韻母 ③鼻音を伴った韻母	
3. 文の組み立て (名詞述語文)	2	名詞述語文を理解し、正しく使用することができる。	
4. 文の組み立て (指示代詞)	2	指示代詞を理解し、正しく使用することができる。	
5. 文の組み立て (形容詞述語文)	2	形容詞述語文の組み立て、形容詞を理解し正しく使用することができる。	
6. 復習、応用問題ほか	2	授業項目 1～5 について復習する。	
—前期/後期中間試験—	2	授業項目 1～5 について達成度を確認する。	
7. 文の組み立て (助詞)	2	助詞「的」を理解し、正しく使用することができる。	
8. 存在表現 I	2	数詞、量詞や語法を理解し、正しく使用することができる。	
9. 存在表現 II	2	存在動詞を理解し、正しく使用することができる。	
10. 時間表現	2	時刻、日付、曜日の言い方や語法を理解し、正しく使用することができる。	
11. 文の組み立て I	2	肯定文、否定文を理解し、正しく使用することができる。	
12. 文の組立て II	2	疑問文、反復疑問文、選択疑問文を理解し、正しく使用することができる。	
13. さまざまな表現	2	さまざまな表現を正しく使用することができる。	
14. 可能表現 I	2	可能の「能」を理解し、正しく使用することができる。	
15. 可能表現 II	2	可能の「会」を理解し、正しく使用することができる。	
16. 総合復習、応用問題ほか	2	これまでに学習した重要表現を正しく使用することができる。	
—前期/後期期末試験—	2	授業項目 I～16 について達成度を確認する。	
—答案返却・解説—	2	各試験において誤った部分を理解できる。	

